

■このプリントは、「文章検」を受けた皆さんの今後の学習の手助けになるものです。3級レベルの内容を復習して実力を確かなものにし、さらに上の準2級レベルの内容にもチャレンジしてみましよう。

■問題と解答用紙は別になっています。自己採点して、間違えた問題は「学習の手引き」や「考えるヒント」を参考に復習してください。

学習の手引き

問1 文脈上適切な語句を選ぶときには、意味だけでなく用法(使い方)にも注意しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう
公式テキスト3級 6～14ページ
文章カステップ3級 6～17ページ

問2

文章読解の問題を解くときには、意味内容だけでなく、文や段落の役割や関係にも注意しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう
公式テキスト3級 16～20ページ
文章カステップ3級 28～41ページ

段落相互の関係を考えるときには、左のコラムが参考になる。文や段落の前後関係をとらえるには、接続の言葉に注目するとよい。

★段落相互の関係
文章中の段落がどのような関係にあるかとらえるときは、次のような手順で行うとまぐできます。

- 手順1 段落ごとに書かれている内容を整理してまとめます。
- 手順2 まとめた内容をもとに、各段落の役割を考えます。
- 手順3 各段落の役割にもとづいてそれらの相互関係を考え、筆者がどのように論理展開しているのかをつかみます。

基礎問題

問1 次の1～3の問いについて、最も適切なものをア～ウのうちから一つずつ選びなさい。

- 1 驚きのあまり一瞬息をとめるという意味で使われる慣用句はどれですか。
ア 息を殺す イ 息を詰める ウ 息をのむ
- 2 権威のある人からもらう保証を何といえますか。
ア 極め付き イ お墨付き ウ 折り紙付き
- 3 「着服」という語を、意味の上でも用法の上でも正しく使っている文はどれですか。
ア 市長は二年越しの地域福祉計画によりやく着服した。
イ 急に寒くなったので、明日からはマフラーと手袋を着服しよう。
ウ 帳簿には、経理担当者が会社の金を着服しようとした形跡が残っていた。

読解問題

問2 次の文章を読んで、後の問い(1～3)に答えなさい。

商品を持ちよって売買を行う場のことを「市」という。市の歴史は古く、平安時代には既に成り立っていたらしい。ただし、当時は毎日開かれるものではなく、多くは月に何日か日を決めて開かれていた。また、折に触れて臨時的な市が立つこともあった。そのひとつが「虹の立つところ」に市が開かれる」というものだ。物の売買には一見関係のなさそうな虹が、なぜ市と結びついたのであろうか。【段落A】

虹はかつて、その半円の形から、「橋」に例えられることがあった。さらに天空に現れることから「空に架かる橋」であり、その虹の橋を渡って「神が人間界に降りてくる」という考え方もされてきたらしい。虹は人間の住む世界と神の住む世界を結ぶ橋のようなものの象徴と、とらえられていたのである。【段落B】

一方、市を見てもみよう。市には様々な地域から人が集まってくる。そこでは品物が売買されるだけでなく、未婚の男女による見合い行事が行われるなど、人間同士の交流もあった。さらには鬼のような人間でないものが市に現れたという話も日本各地に残っている。市もまた自分たちの住む世界とその外側の世界が交わる場であったといえよう。【段落C】

虹と市はともに、自分たちの住む世界とそれ以外の世界とを結びつけるものと考えられていた。このようなイメージの重なりが、虹の立つところで市を開くという慣習を生んだのではないだろうか。虹の橋から人間界へやってくる神を迎えて交流するために、人々の手で市が開かれた様子が想像できる。【段落D】

現代では虹の立つところに市を立てるという慣習は見られなくなってしまった。しかし、各地の神社では毎年十一月の酉(うし)の日に「酉の市」が開かれている。また、京都にある北野天満宮では毎月二十五日に「天神さん」と呼ばれる市が開かれるそうだ。神社や神宮はいまでもなく神のいる場所である。したがって、神のそばに市を立てるという慣習は、現代にもまだ残っていると いえよう。【段落E】

考えるヒント

問1

- 1 驚いたときのようすを表すのはどれ?
「息を詰める」は「息を凝らす」と同じ意味。
- 2 「折り紙付き」は、価値や資格などに定評があること。
- 3 「着服」は他人のものをつつそりと自分のものにしてしまうこと。

問2

- 1 「虹がなぜ市と結びついたのであろうか」の解答を述べた段落はどこか。
- 2 段落Dとその前の部分との関係を考えよう。
Bで、「虹は人間世界と神の世界を結ぶ橋」と述べ、Cで「市は内と外の世界が交わる場」と述べている。それを受けて、Dで「虹も市も自分たちの世界とそれ以外の世界を結びつけるもの」とまとめている。うまく結びつける語を考えよう。
- 3 段落の関係をとらえる。
段落の関係には次のようなものなどがある。
・「問題提起と解答」の関係
・「導入(前提)」と主題」
・「並列」の関係
・「対立」の関係

作成問題1(手紙文)

問3 次は手紙の1文ですが、長すぎてわかりにくくなっているので、短く区切りました。区切り方として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

このたび、第一中学校のサッカー部が県の競技大会に出場することになり、その試合のテレビ中継が五月一日の午後二時三十分からNTBテレビで行われるので、先輩もぜひご覧になって応援してください。

問3 文章をわかりやすく書くための練習問題。わかりにくい文章の一つに、多くの内容を一つの文に詰め込んだものがある。一つの内容ごとに文を分けて書くことよ。

問4

尊敬語は動作や行為をする人に対して尊敬の気持ちを表す場合に使う。

謙譲語は自分や自分側の動作や行為に使う。

★尊敬十謙讓一誤り

敬意を示すべき人物の動作に、謙讓の形式がまじった次のような表現を見かけるが、誤りである。
・○○してください
・○○してください
お○○してください

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト3級 28～32ページ
文章力ステップ3級 42～51ページ

問5

3級の意見文は、「事実」「意見」「理由」という順序で書く。「理由」では、「意見」が正しいことを筋道立てて説明する。読む人を説得できる内容を考えよう。

問6

意見文で自分の「意見」を決めるときにも、「事実」を集めるときにも、「ブレーン・ストーミング」が役に立つ。

公式テキストや文章力ステップに書いてある方法で、楽しみながら練習しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト3級 40～48ページ
文章力ステップ3級 52～67ページ

考えるヒント

問3 原文の内容は次の三つ。

・サッカー部が県大会に出場する

・試合のテレビ中継が五月一日にNTBである

・先輩も見て応援してほしい

これらを、内容ごとに1文にするとわかりやすくなる。

問4

1 「○○してください」は尊敬語として誤り。

2 「お会いになる」は尊敬語。「お目にかかる」は謙譲語。

3 「させていただく」は、相手の許しを得て行う場合に使う。

問5

「受験生は家事の手伝いをしなくてよい」という意見の理由を説明するには、次のいずれかの観点からの内容を述べるとよい。

・受験生が家事手伝いをしないことのメリット
・受験生が家事手伝いをする場合のデメリット

問6

ブレーン・ストーミングのコツ

・それと似た状況はないか
・それと反対の状況はないか
・もし○○がなかったらどうか
・もし○○しなかったらどうか
以上も手がかりとして使える。

作成問題2(意見文)

問5 次の意見を支える「理由」として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

意見「受験生は家事の手伝いをしなくてよい」

ア なぜなら、受験はその人の人生を左右しかねない重大なことで、受験生は受験勉強に全力を注ぐべきだが、家事の手伝いをすると、どうしても集中力が途切れてしまうからだ。

イ なぜなら、兄は、家事の手伝いを一切しないで受験勉強に専念したおかげで、志望校に合格できたからだ。

ウ なぜなら、受験生は夜遅くまで塾に通うので、家事の手伝いはしないのが普通だからだ。

問6 「受験生もできる範囲で家事の手伝いをする方がよい」という意見について、「賛成の理由」と「反対の理由」を思いつくままに箇条書きで書き出しなさい。(7個以上)

意見「受験生もできる範囲で家事の手伝いをする方がよい」

●手がかり

- ・受験勉強ってどのくらいの期間するものだと思う?
- ・「家事の手伝い」というとどんなものがあるか?
- ・あなたの家では家事は分担しているか。家事を手伝うことは気分転換になるか?
- ・「家事の手伝い」と「勉強」とではどちらが好き? その理由は何か?
- ・勉強しているときに、手伝いをたのまれたときのことを思い出してみよう。
- ・「手伝いをしなくていい」と言われたらうれしい?
- ・テスト勉強や受験勉強は、長時間ノンストップでやる方がいいか、休憩を入れた方がいいか。
- ・受験勉強中に家族に協力してほしいのはどんなことか。それはなぜ?
- ・「家事の手伝い」と「受験勉強」の両立方法について、読んだり聞いたことはあるか。
- ・その方法を試したことはあるか。